



平成 26 年 4 月 24 日

各 位

会社名 日本 KFC ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役執行役員専務 長井 哲朗
(コード番号 9873 東証第 2 部)
問合せ先 グループ戦略ユニット広報チーム
マネージャー 尾川 利憲
(TEL.03-5722-7229)

特別損失の計上及び平成 26 年 3 月期通期の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期（自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日）において、特別損失を計上するとともに、平成 25 年 11 月 7 日に公表しました平成 26 年 3 月期通期の業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社が保有する土地・建物附属設備・工具、器具及び備品等の固定資産について、今後の事業環境を踏まえそれぞれの回収可能性について検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき一部固定資産の減損処理を行い、減損損失として 609 百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 業績予想と実績値との差異について（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

(1) 通期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	81,000	700	800	100	4 円 46 銭
今回実績値(B)	83,436	1,822	1,856	441	19 円 69 銭
増 減 額 (B-A)	2,436	1,122	1,056	341	
増 減 率 (%)	3.0	160.3	132.1	341.7	
(ご参考) 前期実績(平成 25 年 3 月期)	85,864	2,395	2,506	1,203	53 円 64 銭

(2) 通期個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	76,000	600	700	60	2円67銭
今回実績値(B)	77,968	1,648	1,703	308	13円74銭
増減額 (B-A)	1,968	1,048	1,003	248	
増減率 (%)	2.6	174.7	143.3	413.7	
(ご参考) 前期実績(平成25年3月期)	80,200	2,273	2,398	1,133	50円51銭

3. 差異の理由

KFC事業・ピザハット事業における既存店売上高の落ち込み、これに加え食材原価の上昇、事業分社化に伴う費用負担を考慮した結果、平成25年11月に通期業績予想の修正を行いました。企業努力による販管費の削減、KFC事業において主力商品であるオリジナルチキンの売上向上を図るとともに、「フライド・フィッシュ」等の新商品キャンペーンの展開、新業態としての持ち帰り専門店のオープン、クリスマス期間(平成25年12月21日～25日)の売上高が過去最高となったこと等により当初見込みより上回る結果となりました。

以 上